

仲間が増えれば広がる土建のメリット

1 三段階で組合共済の大幅改善をめざす

(建設国保+共済で入院1万円)

2007年9月までに組合総合共済病気入院給付金を、6,000円(当初4,500円)に引き上げました。

【第1段階】 2005年9月より「基本給付金5,500円+若年者加算」で「国保傷病手当金+組合共済で入院全員1万円・80日間給付」を実現しました。81日目以降はこれまでどおり180日まで4,500円の給付。

【第2段階】 2006年9月より、上記「基本給付金5,500円+若年者加算」の給付期間を180日間に。つまり、80日間については、国保傷病手当金+共済給付金で誰でも1日1万円の病気入院給付に加え、以後100日間の病気入院についても5,500円+若年加算となりました。

【第3段階】 2007年9月からの第三段階では、年齢を問わず全員6,000円・180日間給付を実現しました。

2 建設国保の改善で新たな魅力

2006年10月より、家族入院についても病院での一部負担金を全額払い戻しとなりました。つまり、家族入院も実質無料に。(通院はこれまで通り3割負担です)

3 「どけん共済会」でも新たな魅力アップ作戦をつくろう

- ① 若年者や子育て世代に向けた共済会の制度づくり
- ② 2007年秋より、新たなスケールメリット「どけんドリームカード」がスタート!